

## 随意契約に関する公表について

| 契約の名称等                                 | 契約担当役名及び部局の名称                               | 契約締結日     | 相手方の住所及び氏名  | 契約金額(円)   | 随意契約の理由  |
|--|---|-----------|---|---|--|
| 米国Sea Bird社製 メモリー式CTD SBE 19 plus V2一式 | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学水産学部 | 令和5年7月7日  | 東京都台東区浅草橋1丁目27-5大興ビル303号室<br>株式会社SeaBreath        | 5,799,750                                       | 本件は、南星丸において運用するメモリー式CTDの調達である。調達予定の物品は、米国Sea Bird社製であり、代理店証明書により独占的輸入総代理店は株式会社SeaBreathであることを確認した。<br>また、株式会社SeaBreathは、米国Sea Bird社製品について日本国内に販売代理店を設けず、直接販売していることを確認した。<br>よって、本件は株式会社SeaBreathの外に、競争参入の余地がないと思料されるため、同社を契約の相手方として特定するものである。  |
| 監査法人による監査契約                            | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>事務局       | 令和5年7月25日 | 福岡県福岡市中央区天神一丁目12番14号<br>有限責任あずさ監査法人               | 13,750,000                                      | 本年度の本学の会計監査人として有限責任あずさ監査法人が選任された。契約の性質又は目的が競争を許さないため、同法人を契約の相手方に特定し、随意契約によることとした。  |
| 画像情報ネットワークシステム<br>保守点検請負業務             | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院   | 令和5年7月28日 | 福岡県福岡市博多区博多駅前4丁目13番19号<br>富士フィルムメディカル株式会社<br>九州支社 | 26,409,900                                      | 本件製品は、富士フィルムメディカル株式会社製であり、同社製のSYNAPSE(医用画像情報システム)に関する取扱いは、富士フィルムメディカル株式会社が行っており、また国内における保守点検業務全般を行っている。<br>そのため、同製品の保守・修理を遂行できるのは、同社しかない。<br>同装置の保守点検を行うには、ソフトバージョンアップ・調整等が必要であり、同製品に関する特別な技術及び知識が必要となるため、同社以外に本装置の高い性能をいかんなく発揮し、最大限に環境を維持できる業者はいない。<br>従って、契約相手方を 富士フィルムメディカル株式会社に特定するものである。  |
| 一酸化窒素吸入療法装置の賃借 一式                      | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院   | 令和5年9月28日 | 大阪府大阪市中央区南船場4丁目4番21号<br>エア・ウォーター西日本株式会社           | 契約単価<br>9,240円/時間<br><br>(支出予定額)<br>20,457,360円 | 一酸化窒素(NO)吸入療法は血管拡張作用を持つNOガスを患者に吸入させることにより、肺血管を選択的に拡張させる療法である。出生時の肺高血圧を伴う低酸素性呼吸不全の改善及び心臓手術の周術期における肺高血圧の改善に効果があり、本学においても、その効果が期待されている。<br>一酸化窒素吸入療法装置は国内唯一の薬事承認取得済みNOガス「アイノフロー吸入用800ppm」の専用供給装置である。同薬品及び同装置は米国マリノクロット マニュファクチャリング エルエルシー社の製品であり、かつ日本国内においてはエア・ウォーター株式会社のみが独占的に販売を行っている。また、エア・ウォーター株式会社はエア・ウォーター西日本株式会社を同装置の九州地区で唯一の販売代理店としている。<br>上記の理由から、契約相手方としてエア・ウォーター西日本株式会社を特定するものである。 |

| 契約の名称等  | 契約担当役名及び部局の名称                             | 契約締結日      | 相手方の住所及び氏名                                  | 契約金額(円)  | 随意契約の理由   |
|---|---|------------|---|--|---|
| 令和5年度 臨床検査請負契約 オンコタイプDX乳がん再発スコアプログラム検査 (予定件数 30件) | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院 | 令和5年10月13日 | 東京都港区赤坂一丁目8番1号<br>株式会社エスアールエル               | 契約単価<br>434,500円/件<br><br>(支出予定額)<br>13,035,000円   | オンコタイプDX乳がん再発スコアプログラム検査について、エグザクトサイエンス株式会社が国内唯一の製造販売業者であり、株式会社エスアールエルが国内唯一の提携先となっている。よって、本契約については、株式会社エスアールエルを相手方として特定するものである。  |
| 学務情報システム内教務事務システム機能強化(成績入力サブシステム) 一式              | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>事務局     | 令和5年10月23日 | 鹿児島市名山町9番15号<br>株式会社マジックシステム                | 9,980,025  | 学務情報システムは、本学における重要な基幹システムの一つである。同システムは、株式会社エム・エム・シーにより設計及び納入されており、令和5年3月31日まで直接履行による保守契約を同社と締結していたが、令和5年2月6日付けで契約期間終了に伴い保守を終了する旨申し出があったため、令和5年4月1日以降の同システムの保守である「学務情報システム保守業務」の調達を見積合わせにより実施した結果、株式会社マジックシステムが契約相手方となった。なお、同社が同システムの保守の契約相手方になったことにより、同社に対し同システムの設計元である株式会社エム・エム・シーから同システムの設計資料、プログラムソース等が移管されている。また、令和5年度中の同システムの改修である「学務情報システム内教務事務システム機能追加(ディプロマ・サプリメント機能)」の調達を一般競争により実施した結果、株式会社マジックシステムが落札し、契約相手方となった。<br>以上のことから、一般競争及び見積合わせの結果を踏まえ、同システムの保守及び改修を実施できる者は同システムの設計資料、プログラムソース等を有している同社以外にいないと思料される。<br>よって、以上の理由により同社を契約の相手方として特定するものである。 |
| 歯科電子カルテシステム保守及び使用許諾契約                             | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院 | 令和5年11月6日  | 東京都文京区本郷3-26-6<br>NREG本郷三丁目ビル8F<br>メディア株式会社 | (契約単価/月額)<br>649,000円<br><br>(支出予定額)<br>5,841,000円 | 歯科電子カルテシステムは、メディア株式会社製であり、同社開発のシステムの保守及び使用許諾契約については、開発業者であるメディア株式会社のみ行うことができる。<br>また、同システムの保守点検を行うには、高度な専門知識を持つサービスエンジニアが必要不可欠で、販売からアフターサービスまで万全の体制を有し、障害発生時における緊急修理に速やかな対応ができる体制が必要である。このような体制を有し、本装置の高い性能をいかに発揮し、最大限に環境を維持できる業者は同社以外にはいない。<br>よって、同社を契約相手方として特定するものである。   |
| 病院機能評価に関する業務委託                                    | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院 | 令和5年11月30日 | 東京都千代田区神田三崎町1丁目4番17号<br>公益財団法人 日本医療機能評価機構   | (支出予定額)<br>5,830,000円                              | 病院機能評価は、我が国の病院を対象に、組織全体の運営管理及び提供される医療について、公益財団法人日本医療機能評価機構が中立的、科学的・専門的な見地から評価を行い、評価を通じて病院の質改善活動を支援する取り組みである。現在の当院の認定期間は、2020(令和2)年3月6日から2025(令和7)年3月5日までとなっており、認定の更新審査を受審する必要がある。<br>先述のとおり、病院機能評価は公益財団法人日本医療機能評価機構が実施することから、同社を契約相手方として特定するものである。  |

| 契約の名称等                | 契約担当役名及び部局の名称                             | 契約締結日      | 相手方の住所及び氏名   | 契約金額(円)    | 随意契約の理由   |
|-----------------------|---|------------|--|------------|---|
| Wiley転換契約 一式          | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>附属図書館   | 令和5年12月7日  | 福岡県福岡市博多区博多駅南一丁目3番11号KDX博多南ビル6階<br>株式会社紀伊國屋書店九州営業部   | 40,772,166 | Wiley転換契約は、John Wiley and Sons Incが提供する電子ジャーナルの購読と本学研究者が論文をオープンアクセス化(OA化)する権利(OA出版枠の入手)を組み合わせた契約である。<br>Wiley転換契約は、株式会社紀伊國屋書店九州営業部が日本の顧客に対して円建てで契約可能な唯一の代理店であるため、他の代理店を通じて購入することができない。<br>以上の理由により株式会社紀伊國屋書店九州営業部を契約相手方として特定するものである。  |
| Springer Compactの利用一式 | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>附属図書館   | 令和5年12月11日 | Springer Nature Customer Service Center GmbH Peter Kaul,<br>General Manager<br>Tiergartenstrasse 15-17,<br>69121 Heidelberg, Germany | 37,271,306 | Springer Compactは、Springer Nature Customer Service Center GmbHが提供するオンラインアクセスが可能な電子ジャーナル約2,200タイトルの購読と、本学研究者の論文40報をオープンアクセス(OA)化する権利(OA出版枠の入手)を組み合わせた転換契約である。同社は、幅広い分野で学術的にも評価の高い雑誌を発行している世界でも有数の大手出版社であり、電子ジャーナル提供についても信頼のおける出版社である。<br>Springer Compactの提供については、同社が直接行っており、代理店を通じては購読することができない。<br>以上の理由によりSpringer Nature Customer Service Center GmbHを契約相手方として特定するものである。 |
| 全身用X線CT装置保守点検請負業務     | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院 | 令和5年12月15日 | 鹿児島県鹿児島市山之口町1番10号<br>キャノンメディカルシステムズ株式会社鹿児島サービスセンタ  | 16,127,760 | 本件製品は、キャノンメディカルシステムズ(株)製であり、同社製の全身用X線CT装置TSX-306A/1W、医用画像情報処理システムVAS-01SW/MSの保守・修理については、キャノンメディカルシステムズ(株)のみが行っている。<br>そのため、同製品の保守・修理を遂行できるのは同社しかいないことから、同社を契約相手方として特定するものである。   |
| Scopus の利用            | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>附属図書館   | 令和6年2月1日   | オランダ王国アムステルダム市<br>ラーダーヴェヒ29<br>エルゼビア・ビー・ブイ   | 9,350,728  | Scopusは、エルゼビア・ビー・ブイが提供する抄録・引用文献データベースである。<br>Scopusは240もの分野を網羅的にカバーしており、掲載されているコンテンツの種類は、ジャーナル・Bookシリーズ・Proceedings シリーズなどISSN(国際標準逐次刊行物番号)のある出版物・モノグラフ・会議録・ISBN(国際標準図書番号)のあるシリーズ以外の出版物等多岐にわたり、幅広い文献検索が可能である。<br>Scopusの提供については、同社が直接販売をしており、他社での取扱いができない。<br>以上の理由によりエルゼビア・ビー・ブイを契約相手方として特定するものである。  |

| 契約の名称等                       | 契約担当役名及び部局の名称                             | 契約締結日     | 相手方の住所及び氏名                                | 契約金額(円)  | 随意契約の理由   |
|------------------------------|---|-----------|---|--|---|
| 勤務管理システムDr.JOY改修業務(給与連携機能)一式 | 国立大学法人鹿児島大学契約担当<br>役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院 | 令和6年2月29日 | Dr.JOY株式会社<br>東京都渋谷区渋谷3丁目1番1号<br>PMO渋谷Ⅱ4階 | 5,687,000  | <p>本契約は、令和6年4月に施行される働き方改革関連法により、兼務を含めた労働時間の把握、長時間労働者に対する面接指導、勤務間インターバルや代償休息等の対応が必要となったため、昨年から利用されている勤務管理システム「Dr.JOY」に、時間外労働を正確に把握する拡張機能(給与連携機能)を導入する改修を行うものである。</p> <p>給与連携機能を導入する改修にあたって、次の要件が不可欠である。</p> <p>(1)勤怠管理システム「Dr.JOY」より出力されるコードから、各定義に沿った項目を判別し、出力が可能であること</p> <p>(2)医業従事の医師・歯科医師の、役職に沿った区分別に出力レコードの順番を記憶し簡易に選択ができること</p> <p>(3)データ保存および履歴について、所属は当該月末に属する所属として出力し各データはその所属を加味した出力がされること</p> <p>以上を満たすのは、「Dr.JOY」の特許を有するDr.JOY(株)のみであり、他に競争する余地がないと判断し、Dr.JOY株式会社を契約の相手方として特定するものである。</p> |
| 鹿児島大学郡元地区で使用する電気一式           | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>事務局     | 令和6年3月7日  | 九州電力株式会社鹿児島営業所<br>鹿児島市与次郎二丁目6番16号         | <p>契約単価<br/>基本料金<br/>1,983.55円/kW</p> <p>電力量料金<br/>夏季 14.49円/kWh<br/>その他季 13.66円/kWh</p> <p>支出予定額<br/>279,375,530円</p> | <p>調達にあたり官報公告を行ったところ、入札書の受領期限までに入札者がなかったため、鹿児島大学契約事務取扱規則第7条第1項により随意契約によることとした。</p>  |
| 鹿児島大学10施設で使用する電気一式           | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>事務局     | 令和6年3月7日  | 九州電力株式会社鹿児島営業所<br>鹿児島市与次郎二丁目6番16号         | <p>契約単価<br/>基本料金<br/>2,142.78円/kW</p> <p>電力量料金<br/>夏季 15.85円/kWh<br/>その他季 14.92円/kWh</p> <p>支出予定額<br/>55,122,052円</p>  | <p>調達にあたり官報公告を行ったところ、入札書の受領期限までに入札者がなかったため、鹿児島大学契約事務取扱規則第7条第1項により随意契約によることとした。</p>  |

| 契約の名称等              | 契約担当役名及び部局の名称                             | 契約締結日     | 相手方の住所及び氏名                            | 契約金額(円)   | 随意契約の理由   |
|---------------------|---|-----------|---------------------------------------|---|---|
| 鹿児島大学事務局棟外機械警備業務 一式 | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>事務局     | 令和6年3月15日 | 鹿児島綜合警備保障株式会社<br>鹿児島市与次郎一丁目2番1号       | 8,868,288円  | <p>本学において機械警備を行っている建物は、各出入口に設置された電気錠による自動ロックを行い、各出入口や窓に設置された開閉センサー、各部屋に設置された空間センサー等によって発信される異常状況を遠隔から集中監視する機械警備システムを導入している。</p> <p>セキュリティーキーボックスに接続する機械警備のための送信機等は警備業者ごとに仕様異なっており、他警備業者との互換性はなく、出入管理、照明制御、インテリジェントカード対応機器等のシステムと連動した複雑な仕様を構築しているため、設置工事を施工した警備業者以外に機械警備業務を行うことは不可能である。なお、本業務対象建物の機械警備システムは鹿児島綜合警備保障株式会社により設置工事が施工されている。</p> <p>よって、以上の理由により同社を契約の相手方として特定するものである。</p>   |
| 入院患者給食業務委託          | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院 | 令和6年3月19日 | 東京都中央区築地5丁目5番12号<br>コンパスグループ・ジャパン株式会社 | 固定費 月額<br>20,938,500円<br>一般食 朝食<br>1食あたり 310.2円<br>昼食 1食あたり 394.9円<br>夕食 1食あたり 394.9円<br>特別メニュー 朝食<br>1食あたり 396円<br>昼食 1食あたり 463.1円<br>特別食 朝食<br>1食あたり 383.9円<br>昼食 1食あたり 459.8円<br>夕食 1食あたり 459.8円<br>産褥期間食<br>1食あたり 162.8円<br><br>支出予定額<br>221,535,708円 | <p>本契約について、一般競争入札を執行したところ応札随意契約によることとし業者の辞退により不発となった。その後応札業者と不発理由随契について交渉を行ったが合意に至らず不発随契について断念し、改めて一般競争入札を行うこととした。しかしながら、原契約が令和6年3月31日に契約が終了することから委託業務の空白期間が生じることとなり、この期間を本学職員のみでは到底賄うことができないため病院機能の停止という重大な影響を招くこととなる。これを回避するためには、入札を完了するまでの短期間随意契約にて本業務を委託するより他に手段がない。本契約の遂行には、入院患者給食業務に関する専門的な技能及び本院の入院患者給食に係る運用を熟知していることが円滑な入院患者給食業務の遂行には不可欠である。これらの条件を満たしかつ短期間の契約について応じることのできる業者は原契約業者であるコンパスグループ・ジャパン株式会社をおいて他にない。</p> <p>以上のことから、国立大学法人鹿児島大会計規程第27条第5号及び国立大学法人鹿児島大学契約事務取扱規則第6条第2項第7号により、コンパスグループ・ジャパン株式会社を契約相手方として特定するものである。</p> |
| 財務会計システム保守業務一式      | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>事務局     | 令和6年3月19日 | 株式会社ニッセイコム西日本支社<br>福岡市中央区大名一丁目15番33号  | 8,342,400   | <p>平成23年4月に導入した財務会計システムは、本学における重要な基幹システムの一つである。同システムの保守は、別紙直接保守証明書のとおり、同システムの製造販売元である株式会社ニッセイコムが直接行っている。</p> <p>よって、以上の理由により同社を契約の相手方として特定するものである。</p>  |

| 契約の名称等  | 契約担当役名及び部局の名称                                | 契約締結日     | 相手方の住所及び氏名   | 契約金額(円)   | 随意契約の理由   |
|---|--|-----------|--|---|---|
| シーメンス社製 画像診断装置保守点検請負業務  | 国立大学法人鹿児島大学契約担当<br>役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院    | 令和6年3月22日 | 鹿児島市樋之口町3-28<br>シーメンスヘルスケア株式会社<br>南九州営業所                 | 117,305,100   | 上記製品は独国シーメンス社製であり、同社製の画像随意契約によることとし診断装置に関する取扱いは、シーメンスヘルスケア株式会社理由会社が日本国内における独占販売権を、独国シーメンス社から子会社として唯一委託されており、南九州地区においては、同社の南九州営業所が販売からアフターサービスまで担当している。<br>よって、他に取扱業者はなく競争を許さないことから、シーメンスヘルスケア株式会社南九州営業所を契約相手方として特定するものである。  |
| かごしま丸全旋回式縦軸型推進器(ZP-31CP型)整備部品一式   | 国立大学法人 鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学水産学部 | 令和6年3月25日 | 鹿児島市宇宿二丁目5番13号<br>株式会社菊川鉄工                               | 7,952,780   | 本件は、平成24年3月30日竣工した水産学部附属練習船かごしま丸の推進装置「全旋回式縦軸型推進器(ZP-31CP型)」の整備部品の調達である。<br>本装置の当時のメーカーである新潟原動機株式会社は、令和元年に株式会社IHI原動機に統合されたところである。<br>その株式会社IHI原動機より、株式会社菊川鉄工は鹿児島県唯一の代理店である証明書、そして船舶の精微な機器を取り扱う関係から本県以外の代理店の参入を認めていない旨の証明書が提出されたことから、本件は株式会社菊川鉄工以外に参入の余地がない。<br>よって同社を契約の相手方として特定するものである。 |
| 令和6年度 特定保険医療材料<br>INEトランスデューサーアレイ<br>INE9020JP 200枚<br>INEトランスデューサーアレイ<br>INE9020WJP 200枚 | 国立大学法人鹿児島大学 契約担当<br>役事務局長 田頭 吉一<br>鹿児島大学病院   | 令和6年3月25日 | 東京都中央区京橋二丁目2番1号<br>京橋エドグラン18階<br>ノボキア株式会社<br>代表取締役 小谷 秀仁 | 支出予定額<br>各7,106,000円(税込)<br><br>契約単価<br>INE9020JP<br>35,530円<br>INE9020WJP<br>35,530円 | ノボキア株式会社のINEトランスデューサーアレイは、製造元である同社が直接販売を行っている。<br>よって、本件においてはノボキア株式会社以外に供給可能な相手方がなく競争を許さないため、同社を契約の相手方に特定するものである。   |

| 契約の名称等                                       | 契約担当役名及び部局の名称                            | 契約締結日     | 相手方の住所及び氏名  | 契約金額(円)  | 随意契約の理由  |
|--|--|-----------|---|--|--|
| 再発・再燃成人T細胞白血病・リンパ腫に対するニボルマブの第Ⅱ相医師主導治験に係る支援業務 | 国立大学法人鹿児島大学契約担当<br>役事務局長 田頭吉一<br>鹿児島大学病院 | 令和6年3月29日 | 東京都中央区新川二丁目27番1号<br>株式会社メディサイエンスプラン<br>グ<br>代表取締役社長 三橋 正伸 | 22,550,220   | 鹿児島大学病院血液・膠原病内科においては、未だに難治性疾患である成人T細胞リンパ腫・白血病(ATL)の治療成績改善のために、免疫チェックポイント阻害剤ニボルマブによる抗腫瘍免疫応答の回復が新たな治療戦略のブレイクスルーとなることを期待し、再発・難治ATL患者を対象として医師主導治験を実施している。<br>本治験を実施していくにあたり、令和6年度においては、平成27年度から令和5年度に引き続き、GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令)に準拠した質の高い臨床試験の実施のためのモニタリング、統計解析及び治験総括報告書の作成を行う必要があるが、これらの業務は本学内で実施を行うことは現実的に困難であり、平成27年度から令和5年度と同様、適切なCRO(医薬品開発業務受託機関)に委託し、連携をとりながら、本治験等を円滑に行っていく必要がある。<br>本業務の委託先について、平成27年度から令和5年度においては、モニタリング業務及びデータマネジメント業務等を(株)メディサイエンスプラングに委託し、試験を実施しており、本学と他実施施設等の間で構築した種々の業務を令和6年度も継続的に進める必要がある。新たに業務体制を再構築及び変更すると、業務の継続性が著しく失われ、試験の実施計画が大幅に遅れることになることから、本治験を遅滞なく実施していくためには、(株)メディサイエンスプラングに委託するほかなく、同社を契約の相手方に特定するものである。 |
| 鹿児島大学桜ヶ丘地区で使用する電気 一式                         | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>事務局    | 令和6年3月29日 | 九州電力株式会社鹿児島営業所<br>鹿児島市与次郎二丁目6番16号                         | 契約単価<br>基本料金<br>1,917.55円/kw<br><br>電力量料金<br>夏季 14.38円/kWh<br>その他季 13.56円<br>/kWh<br><br>支出予定額<br>661,119,218円 | 調達にあたり官報公告を行ったところ、入札書の受領期限までに入札者がなかったため、鹿児島大学契約事務取扱規則第7条第1項により随意契約によることとした。  |

| 契約の名称等            | 契約担当役名及び部局の名称                                | 契約締結日     | 相手方の住所及び氏名  | 契約金額(円)                            | 随意契約の理由  |
|-------------------|--|-----------|---|------------------------------------|--|
| 2024年版外国雑誌129部    | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br>附属図書館      | 令和6年3月29日 | 福岡市博多区博多駅南一丁目3番1<br>1号<br>KDX博多南ビル6階<br>株式会社紀伊屋書店 九州営業部<br>部長 渥美 保志 | 29,593,838                         | <p>本学において必要とされる外国雑誌は、人文・社会・自然科学の各分野にわたり、その出版国も全世界に及んでいる。</p> <p>これらの外国雑誌は、研究者が最新の情報を得るための重要かつ必要不可欠な情報源であり、継続的に収集蓄積されなければならない。未着・欠号等の事故は、研究に多大な影響を及ぼすため決して許されないことである。</p> <p>外国雑誌は、国際的商慣習により前年中に出版社に対して予約発注することで入手可能となる。</p> <p>契約相手方を選定するにあたり、世界中の出版社との豊富な取引実績を有し、また未着・欠号が発生した場合の対応及び発行遅延等の情報提供を正確かつ迅速に行い、確実に供給することの出来る代理店を対象に、予約業者の選定及び本契約時の予定価格算出の参考とするために、昨年9月に2024年購読予定の外国雑誌を11種類のグループに分けて2023年価格(この時点では2024年価格が不明であるため)による見積合わせを行った。</p> <p>その結果、本件については株式会社紀伊屋書店 九州営業部が本学にとって最も有利な条件を提示したため、同社を2024年外国雑誌の予約発注業者とし、契約相手方として特定するものである。</p> |
| ICカード(学生証及び職員証)一式 | 国立大学法人鹿児島大学<br>契約担当役事務局長 藤澤 亘<br>事務局令和6年4月1日 | 令和6年4月1日  | 鹿児島大学生協同組合<br>鹿児島市郡元一丁目21番24号                                       | 1枚当たり1,705円<br>支出予定額<br>7,672,500円 | <p>ICカード(学生証及び職員証)は、FeliCaカードを使用しており、本学において複数の基幹システムで使用されているため、同カードのシステムコードは、本学において既に使用しているシステムコードと同一であることを要する。</p> <p>本学において既に使用している同カードのシステムコード(プライベート領域)は、富士フイルムイメージングシステムズ株式会社がFeliCa利用事業者として取得、管理責任のあるコードであり、同社以外への使用許諾を行っていない。また、同社が同カードの発行時にプライベート領域へ大学生協事業連合専用のフォーマット設定を実施しているため、大学生協事業連合のみ同カードを提供しており、大学生協事業連合は鹿児島大学生協同組合のみに提供している。</p> <p>よって、以上の理由により同組合を契約の相手方として特定するものである。</p>  |



| 契約の名称等  | 契約担当役名及び部局の名称  | 契約締結日           | 相手方の住所及び氏名                            | 契約金額(円)           | 随意契約の理由  |
|---|--|-----------------|---------------------------------------|-------------------|--|
| <p>鹿児島大学病院における進行性原発悪性骨腫瘍を対象としたサバイビン反応性増殖制御型アデノウイルス(Surv.m-CRA-1)の反復腫瘍内局所投与の第Ⅱ相試験に伴う支援業務</p> | <p>国立大学法人鹿児島大学<br/>契約担当役事務局長 田頭 吉一<br/>医歯学総合研究科等</p> | <p>令和6年4月1日</p> | <p>東京都新宿区下宮比長2番23号<br/>イーピーエス株式会社</p> | <p>27,095,860</p> | <p>大学院医歯学総合研究科遺伝子治療・再生医学分野が開発した癌治療の遺伝子・ウイルス医薬(治験薬 Surv.m-CRA-1)に係る医師主導治験を進めていくために、国立研究開発法人日本医療研究開発機構委託研究開発(AMED)により、平成27年度より第Ⅰ相試験(骨腫瘍 鹿児島大学病院整形外科)を開始し、令和2年度には第Ⅰ相試験(骨腫瘍)が終了し第Ⅱ相試験を開始した。本件は、令和2年度に本院にて開始した第Ⅱ相試験(骨腫瘍)のCRO業務(医薬品開発業務受託機関 Contract Research Organization)を委託するものである。今年度も令和3年度に開始した久留米大学、国立がん研究センターとの多施設共同試験を継続し実施する計画である。</p> <p>当該試験で使用される治験薬は本学独自開発医薬であり、当医薬の試験のCRO業務の経験とノウハウを持つCROは、これまでの当医薬の第Ⅰ相試験及び令和2年度から第Ⅱ相試験のCRO業務を受託してきたイーピーエス(株)のみであり、又、本件の業務委託にあたり、仮にこれまでと別の業者に委託した場合は、イーピーエス(株)と連携して運用していた試験実施体制等の見直し、再構築が必要となり、試験の開始までに相当の時間を要し、試験スケジュールに大幅な遅延が生ずることとなる。さらには、協力を得ている他2施設の円滑な実施のためにも、イーピーエス(株)に委託する必要がある。</p> <p>以上のとおり、本治験を遅滞なく実施していくためには、イーピーエス(株)以外の業者に業務委託することが不可能なため、同社を本業務委託における契約の相手方に特定するものである。</p> |